



28 January 2014

報道関係者各位

《人材不足》2014年、再生可能エネルギー業界は 実務経験者不足に直面

－ エネルギー専門人材紹介会社アースストリームの雇用動向レポート －

エネルギー分野専門人材紹介会社、アースストリームグローバル株式会社(通称:アースストリーム、本社:英国ロンドン、日本オフィス:東京・丸の内、代表:ショーントラバース)は2013年6月、東京、丸の内に日本オフィスを新規設立し、これまで日本のエネルギー関連産業で従事する企業とスペシャリストの架け橋となってきました。

過去2年の間に日本市場において自然・再生可能エネルギーなどのクリーンエネルギー産業は確実に伸びてきており、毎年開催されているエネルギーEXPOも参加企業も毎年増え続けています。しかしながら、企業にとってプロジェクト遂行に必要な人材が不足していることが明るみになってきました。

アースストリームはこれまで多くの太陽光プロジェクトに関わる企業に優秀な人材を紹介してきました。同社代表取締役社長のショーン・トラバースは、「ほとんどの企業で、特に電気系の資格を持つ実務経験者が不足しており、その人員不足がプロジェクトの進行を妨げているのも事実です」とコメントしています。

クリーンエネルギー事業において、太陽光と並んで注目されている風力エネルギーにおいては、さらに厳しい実務経験者不足が余儀なくされることが予想されます。トラバース氏は、「日本では風力発電に関する技術設計、施工の経験者は太陽光のそれよりも遥かに少なく、その経験価値はかなり高いです」としています。多くの風力関連事業会社も今年のEXPOに参加するはずですが、ただしどの企業もプロジェクト進行だけでなく、人材確保に注力していることでしょう。

トラバース氏はさらに、「エネルギー分野で働くエキスパートに特化した人材紹介を展開するアースストリームは今後、同業界における企業の人材バンクとして、また求職者におけるキャリア向上のための求人情報収集の場として、確固たる地位を築いていくことは間違いのないでしょう」と、自社の事業の見通しを立てています。

アースストリームで行なった自社の市場調査(エネルギー業界で働くスペシャリスト72名対象:調査期間2013年10月～2013年12月)によると、太陽光事業で働く方々の60%が、転職する際、希望給与は現状の20%アップを条件とすると応えたのに対し、風力関連で働く方々は15%のみが同じ回答をしていることがわかりました。まだまだ始まったばかりの風力発電事業では、自身の市場価値を計りきれていないのかもしれませんが、さらに同調査の全体の調査結果からは、エネルギー事業で働く方々にとって、給与よりも企業やプロジェクトの大きさに仕事のやりがいを見いだしていることがわかりました。

原子力に頼らず、クリーンエネルギー事業を促進していく方針の日本にとって、今後もエネルギー事業経験者の需要は変わらず高いまま遂行していくことでしょう。さらに欧米諸国からの技術を取り入れていく上で、英語を主にした語学力が加われば、その市場価値はさらに高まることでしょう。

◆アースストリームについて

アースストリームグローバル株式会社は、2010年英国、ロンドンにて設立。その後2013年6月に日本オフィス設立するまでの3年間で世界12カ国、17拠点を展開するまでに急成長したエネルギー分野・業界専門のグローバル人材紹介会社です。経営、営業から技術職、さらに科学や地学などに精通した専門職まで、優秀なスペシャリストを、オイル、ガス、風力、太陽光発電などの自然・再生可能エネルギー事業を展開するグローバル企業へご紹介しています。

◆本件に関するお問い合わせ アースストリームグローバル株式会社

担当: 藤田 亜紀子 電話: 03 5288 5373 メール: akiko.fujita@earthstreamglobal.com